

未来に輝け 横央っ子の 四つ星（思いやり星、学び星、健康星、働き星）

よつぼし 7月号



宇都宮市立横川中央小学校 学校だより
令和4年7月21日 発行者 半田 祥正

もうすぐ夏休み

観測史上最も早い梅雨明けとなった今年の夏は、これまた観測史上、例のない猛暑・酷暑を連れてきました。県内には連日のように熱中症警戒アラートが出され、本校においても熱中症計とにらめっこしながらの活動判断でしたが、6月最終週は運動禁止レベルに達してしまい、体育も外遊びもできず、校舎内で過ごす日々が続きました。

唯一の救いはプール活動が例年以上に充実したことです。1時間目から6時間目までほぼフル稼働状態でした。子供たちは水の中で寒さを感じる事がなく、どの学年も十分力をつけることができました。お子さんの上達した姿を、ぜひ夏休みにご覧ください。



今年度の夏休みは、7月23日(土)から8月28日(日)の37日間となります。感染予防を含めた健康管理に十分ご留意いただき、有意義な夏休みを過ごすことができるよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

【たてわり班活動】

6月29日(水)のロング昼休みに、縦割り班活動が行われました。猛暑によりすべての班が冷房の効いた室内で元気に遊ぶことができました。低学年に優しく声を掛ける上級生の姿が印象的でした。どの班も協力して、よく活動できていました。



【楽器演奏・調理実習 再開】

本県のコロナ警戒度レベルが「警戒度1」に引き下げられたこの7月は、今まで行えなかった音楽科の楽器演奏や家庭科の調理実習等の学習活動を再開することができました。やるべきことを普通に行える喜びを噛みしめながら、子どもたちはいつも以上に熱心に学習に取り組んでいました。

今後も県内の感染状況を見極めながら、チャンスを見逃さずに、学習活動制限の緩和を検討してまいります。



【教師も学び続ける②】

学習指導法や学級経営の手法，児童の安全にかかわること等については，内容が常に更新されています。教職員は日々研修に励み，スキルアップを図っています。



【ノロウィルス対応研修】



【タブレット指導法研修】



【いごちのよい学級づくり研修】

【学校支援ボランティア】

7月14日（木）に、第2回学習支援ボランティア活動が行われました。学習プリント印刷，通知表ファイル作成，ミシンの下糸巻き，図書の修理，ストップマーク作成など，今回もいろいろなことにご協力いただきました。毎回，ボランティアの皆さんのおかげで，子どもたちの学習や生活がより充実していきます。ボランティアは，いつでも募集中です。ご協力いただける方は，学校までお知らせください。



【めざせ！横央小あいさつマスター】

7月13日（水）業間の校長講話をリモートで行い，「なぜあいさつをするの？」の話をしました。「あいさつの意義」や「あいさつがもつパワー」について紹介し，「横央小あいさつマスター」になるためのステップを以下のように示しました。子どもたちには「校内にとどまらず，学校外でもだれにでもあいさつして，感謝の気持ちを伝え，横央小が，横川の地域全体が，あいさつであふれるようになることを目指そう」と話しました。学校ではいつもより明るく元気なあいさつが飛び交っています。



ご家庭でも話題にしていただけたらと思います。

よこおうしょう

「めざせ！横央小 あいさつマスター」

レベル5	「どこでも だれにでも あいさつできる」
レベル4	じぶん 「自分からあいさつできる」
レベル3	あか げんき 「明るく元気よくあいさつできる」
レベル2	め み こえ だ 「目を見て，声に出してあいさつできる」
レベル1	あいて め み かる 「相手の目を見て，軽くおじぎする」